

(23)

蒙古文化事業協会

H-0266

0104

日本帝國政府



張大總秘第一三〇五號

昭和二十年五月十五日

在張家口大日本帝國大使館事務所長

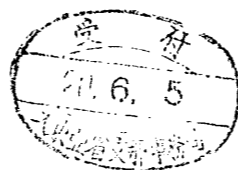
特命全權公使 八里知道

大東亞大臣 東郷 茂徳殿

司 57

昭和二十年度蒙古文化事業協會予算書  
進達ノ件

今般蒙古文化事業協會長ヨリ首題予算書提出アリタル  
處右ハ當地域ノ實情ニ鑑ミ適切ナルモノト認メラルニ付御承  
認相成度此段副申ス



張大總秘第一三〇五號

昭和二十年五月十五日

在張家口大日本帝國大使館事務所長

特命全權公使 八里知道

大東亞大臣 東郷 茂徳殿

司 58

昭和二十年度蒙古文化事業協會補助金交付  
申請書進達ノ件

今般蒙古文化事業協會長ヨリ昭和二十年度今會予算書  
ニ対スル補助金交付申請書提出アリタルニ付可然御取計相  
煩度此段副申ス

日本帝國政府



大日本帝國政府



蒙文事協昭三第三三號  
昭和二十年五月十日

蒙古文化事業協會長八里知



大東亞大臣 東郷 茂徳殿

昭和二十年度蒙古文化事業協會予算  
承認申請ニ関スル件

昭和二十年度本會予算書別添ノ如ク進達スルニ付御承認  
相受度此段申請ス

(添付) 昭和二十年度蒙古文化事業協會予算書ニ部

H-0266

0106

昭和三十年度  
蒙古文化事業協會  
予算書

昭和三十年度蒙古文化事業協會予算書

一 收入之部

科目	金額
國庫補助金	一、二五二、五五七、〇〇〇
前年度繰越金	五〇、九五二、四〇一
計	一、三〇二、五〇九、四〇一

一 支出之部

科目	金額
善隣協會	九一三、六八五、〇〇〇
日語普及事業	二九、四〇〇、〇〇〇
日語學校	一七、〇〇〇、〇〇〇
蒙旗日語學校	一、二四〇、〇〇〇

日本人教員派遣	一八四、八五二、〇〇〇
蒙古教育會	一五、一二〇、〇〇〇
蒙古留日同學會	五、〇〇〇、〇〇〇
防疫衛生事業	一〇三、五〇〇、〇〇〇
防疫衛生調査研究	二五、〇〇〇、〇〇〇
食糧貯蔵庫	二〇、〇〇〇、〇〇〇
中央防疫委員會	八、五〇〇、〇〇〇
蒙疆結核予防會	五〇、〇〇〇、〇〇〇
予備費	五〇、九五二、四〇一
計	一、三〇二、五〇九、四〇一

蒙古文化事業協會印

興亞院蒙疆連絡部

一、本年亦係算計、係任之、  
 二、本年、基礎、以、三、三、係、係、  
 合計



昭和三十年度蒙古文化事業協會

一、收入之部

科目

國庫補助金  
 前年度繰越金  
 計

一、二五〇・〇〇  
 五〇・〇〇  
 一、三〇〇・〇〇

一、支出之部

科目

善隣協會  
 日語普及事業  
 日語學校  
 蒙旗日語學校

九〇・〇〇  
 一〇・〇〇  
 一〇・〇〇  
 一一〇・〇〇

日本人教員派遣

蒙古教育會

蒙古留日同學會

防疫衛生事業

防疫衛生調査研究

會糧貯藏庫

中央防疫委員會

蒙疆結核予防會

予備費

計

一、一八〇・〇〇  
 一〇・〇〇  
 一、二〇〇・〇〇  
 二〇・〇〇  
 八・五〇  
 五〇・〇〇  
 五〇・九〇  
 一、三〇〇・五〇

昭和二十年度蒙古文化事業協會予算書

一、收入之部

科目	金額
國庫補助金	一、二五一、五五七、〇〇
前年度繰越金	五〇、九五二、四一
計	一、三〇二、五〇九、四一

一、支出之部

科目	金額
善隣協會	九三、六八五、〇〇
日語普及事業	二九、四〇〇、〇〇
日語學校	一七、〇〇〇、〇〇
蒙旗日語學校	一二、四〇〇、〇〇

日本人教員派遣	一八四、八五二、〇〇
蒙古教育會	一五、一二〇、〇〇
蒙古留日同學會	五、〇〇〇、〇〇
防疫衛生事業	一〇三、五〇〇、〇〇
防疫衛生調査研究	二五、〇〇〇、〇〇
倉庫貯蔵庫	二〇、〇〇〇、〇〇
中央防疫委員會	八、五〇〇、〇〇
蒙疆結核予防會	五、〇〇〇、〇〇
予備費	五〇、九五二、四一
計	一、三〇二、五〇九、四一



興亞院蒙疆連絡部

昭和二十年度蒙古文化事業協會予算書

一 收入之部

科目

金額

國庫補助金	一、二五、五五七、〇〇〇
前年度繰越金	五、〇九五、三〇一
計	一、三〇、五五九、〇〇〇

一 支出之部

科目

金額

善隣協會	九一三、六八五、〇〇〇
日語普及事業	二九、四〇〇、〇〇〇
日語學校	一七、〇〇〇、〇〇〇
蒙旗日語學校	一二、四〇〇、〇〇〇
日本人教員派遣	一八四、八五二、〇〇〇

蒙古教育會

蒙古留日同學會

防疫衛生事業

防疫衛生調査研究

倉庫貯藏庫

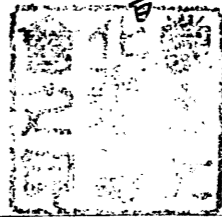
中央防疫委員會

蒙疆結核予防會

予備費

計

蒙古教育會	一五、一二〇、〇〇〇
蒙古留日同學會	五、〇〇〇、〇〇〇
防疫衛生事業	一〇三、五〇〇、〇〇〇
防疫衛生調査研究	二五、〇〇〇、〇〇〇
倉庫貯藏庫	二〇、〇〇〇、〇〇〇
中央防疫委員會	八、五〇〇、〇〇〇
蒙疆結核予防會	五、〇〇〇、〇〇〇
予備費	五、〇九五、三〇一
計	一、三〇、五五九、〇〇〇



大東亞省

主簿 三統

張家口 第六二〇  
東省 第六二〇

八里公使

6.26

百式之書ニ基テ抄寫  
中 (蒙古)  
北第ニ百式之書ヲ抄寫  
十元ノ宛情基テ在リ紙  
抄寫中

協會豫算 (別紙)

子

電信寫

貴電令斗五四七號ニ関シ  
本件ハ客月廿五日附張大總統令ニ。四號抄寫ヲ以テ申請  
及置タル内容記ノ通ニ言ハシ承認相成ル  
記  
昭和三年中華古文化事業協會豫算書  
一收入ノ部

東京 四三七



1

電信寫

子

昭二 六四五〇

略

張家口 六二〇  
右省着六二〇

主筆 支院

大東亞省

東郷大東亞省

八里公使

(文化事業協會豫第ニ関スル件)

第三九七號

貴會令才五四七號ニ関シ

本件ハ容月十五日附張大總統令ニ。四號抽出ヲ以テ申請  
及置タル内実九記ノ通ニ付三急件承認相成及

記

昭和二年中蒙古文化事業協會豫算書

一收入ノ部

6.26  
七九〇省文部事務局

東京 四三七

H-0266

0112

大東亞省

科目

金額

全國庫補助金 五五五七〇〇  
 前衣繰越金 五〇九五二四一  
 計 一三〇二五〇九四一  
 支出部  
 義隣協會 九三六八五〇〇  
 日語普及事業 二九四〇〇〇〇  
 日語學校 一七〇〇〇〇〇  
 蒙古政府語學校 一二四〇〇〇〇  
 日本人教員派遣 一八四八五二〇〇  
 蒙古教育會 一五二二〇〇〇

一三〇二五〇九四一  
 五〇九五二四一  
 五五五七〇〇  
 九三六八五〇〇  
 二九四〇〇〇〇  
 一七〇〇〇〇〇  
 一二四〇〇〇〇  
 一八四八五二〇〇  
 一五二二〇〇〇

東京 四三七

電信寫

大東亞省

蒙古留日 國會 五〇〇〇〇〇〇  
 防疫衛生事業 一〇三五〇〇〇〇  
 防疫衛生調査研究 二五〇〇〇〇〇  
 倉糧貯藏庫 二〇〇〇〇〇〇  
 中央防疫委員會 八五〇〇〇〇〇  
 蒙疆統核務防會 五〇〇〇〇〇〇  
 豫備品 五〇九五二四一  
 計 一三〇二五〇九四一  
 補助金交付申請書  
 金一二五一五五七月也  
 内譯

五〇〇〇〇〇〇  
 一〇三五〇〇〇〇  
 二五〇〇〇〇〇  
 二〇〇〇〇〇〇  
 八五〇〇〇〇〇  
 五〇〇〇〇〇〇  
 五〇九五二四一  
 一三〇二五〇九四一

東京 四三七

電信寫

電信寫

蒙疆總核豫防會

五〇〇〇

大東亞省

(3)

東京 四三七

電信寫

喜隣協會  
 日本護身及事業  
 日清學校  
 蒙疆日清學校  
 日本人教育派遣  
 蒙古教育會  
 蒙古留日同學會  
 防疫衛生事業  
 防疫衛生研究調查會  
 食糧貯藏隊  
 中央防疫委員會

九一三、六八五  
 九〇〇、四〇〇  
 一七〇〇〇、  
 一、四〇〇、  
 一、八四八、五二  
 一、五、一一〇、  
 五、〇〇〇、  
 一〇三、五〇〇、  
 五、〇〇〇、  
 二〇〇〇〇、  
 八、五〇〇、

大東亞省

東京 四三七

總番第 6196 號		局長 菅野 啓	
昭和 20 年 09 月 08 日 午後 13 時 10 分發		課長 菅野 啓	
件名	先電轉	略	宛
		第 一 號	
蒙古文化事業協會豫算ニ關スル件		記録件名	發 大 臣

局長 菅野 啓  
 課長 菅野 啓  
 昭和三十年九月八日起案

電信課長 發電係

規格-D5 (東京 3.195)

H-0266

0115

善隣協会	九一三、六八五、〇〇
日語普及事業	二九、四〇〇、〇〇〇
日語学校	一七、〇〇〇、〇〇〇
蒙漢日語学校	一三、四〇〇、〇〇〇
日本人数員派遣	一八四、八五〇、〇〇〇
蒙古教員会	一五、一〇〇、〇〇〇
蒙古留日同学会	五、〇〇〇、〇〇〇
蒙旗振興事業	
防疫衛生事業	一〇三、五〇〇、〇〇〇

規格一B5 (東京 3.195)

電 言 察

大 長 臣 官

貴電オ七四號ニ関シ	
八里公使ハ	
一、二〇年度收支豫算	
收入ノ部	
科目	金額
國庫補助金	一、二五一、五五七、〇〇〇
前年度繰越金	五〇、九五〇、四〇一
計	一、三〇六、五〇九、四〇一
支出ノ部	

規格一B5 (東京 3.195)

電 言 察

大 長 臣 官

防疫衛生調査研究	二五、〇〇〇、〇〇〇
食糧貯蔵庫	二〇、〇〇〇、〇〇〇
中央防疫委員会	八、五〇〇、〇〇〇
蒙疆防疫委員会	五〇、〇〇〇、〇〇〇
豫備金	五〇、九五〇、四〇一
計	一、三〇六、五〇九、四〇一
二、一九年度更正豫算	
本省被災之際シ豫算書燒失セリ	

電 言 察

大 長 臣 宣

規格-B5 (東京 3.195)



大日本帝國政府

(添付) 昭和三十年度蒙古文化事業協會予算書二部

日本語普及事業	二九・四〇〇
日語學校	一七・〇〇〇
蒙旗日語學校	一二・四〇〇
日本人教員派遣	一八四・八五二
蒙古教育會	一五・一二〇
蒙古留日同學會	五・〇〇〇
防疫衛生事業	一〇三・五〇〇
防疫衛生調査研究	二五・〇〇〇
倉庫貯藏庫	二〇・〇〇〇
中央防疫委員會	八・五〇〇
蒙疆結核予防會	五・〇〇〇

大日本帝國政府



蒙文事務昭言第三三號  
昭和三十年五月十五日

蒙古文化事業協會長 八里知道



大東亞大臣 東郷茂徳殿

昭和三十年度蒙古文化事業協會補助金交付申請ニ関スル件

昭和三十年度蒙古文化事業協會補助金九記ノ通御交付相受度予算書添付右申請ス

記

一金 一、二五一、五五七圓也

内譯 善隣協會 九一三、六八五圓

昭和二十年度蒙古文化事業協會予算書

一 收入之部

科目

金額

國庫補助金	一、二五、五五七、〇〇
前年度繰越金	五、〇九五、三、四一
計	一、三〇、五五九、四一

一 支出之部

科目

金額

善隣協會	九一三、六八五、〇〇
日語普及事業	二九、四〇〇、〇〇
日語學校	一七、〇〇〇、〇〇
蒙旗日語學校	一二、四〇〇、〇〇
日本人教員派遣	一八四、八五二、〇〇

蒙古教育會

一五、二二〇、〇〇

蒙古留日同學會

五、〇〇〇、〇〇

防疫衛生事業

一〇三、五〇〇、〇〇

防疫衛生調査研究

二五、〇〇〇、〇〇

倉糧貯藏庫

二〇、〇〇〇、〇〇

中央防疫委員會

八、五〇〇、〇〇

蒙疆結核予防會

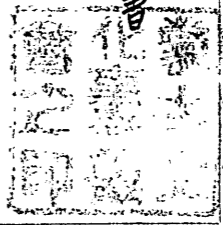
五、〇〇〇、〇〇

予備費

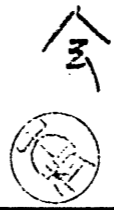
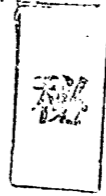
五、〇九五、二、四一

計

一、三〇、五五九、四一







昭和二〇 五九七四一 附 北平 九月二十五日一七二〇 官  
本籍 二十五日二二〇 宛

吉田外務大臣

福本公便

第七四第

(蒙古文化事業調査隊報告ニ關スル件)

八島公使ヨリ

蒙古文化事業調査隊報告ニ付急務ナリト左記事項初送ノ御同意賜成

記

一〇 年度収支決算 (五月上旬申請、六月下旬大臣承認出放リタ  
ルモノ)

一 一九年度更正決算 (三月中旬申請四月下旬承認ヲ以テ大臣承認  
出放リタルモノ)

(了)

外務省

H-0266



1919

張大總樞秘第一三九四號

昭和三年六月八日

在張家口日本帝國大使館事務所長

特命全權公使 八里 知道

大東亞大臣 東郷 茂徳 殿

664 司

蒙古文化事業協會昭和三年度予算説明書

進達ニ関スル件

蒙古文化事業協會昭和三年度予算説明書別添一通  
進達ス

(添付)蒙古文化事業協會昭和三年度予算説明書二部

在張家口日本帝國大使館



極

昭和三十年度

蒙古文化事業協會予算説明書

蒙古文化事業協會



在張家口大日本帝國大使館

H-0266

0122

在張家口大日本帝國大使館事務所

昭和三年度蒙古文化事業協會予算

予算額 一、二五二、五五七圓  
前年度 七七〇、六四〇圓

科 目	昭和三年度	前年度	比較額	備考
	予算額	予算額		
善隣協會	九三、六八五	五六、〇四五	三五、三三三	
日本語普及事業	九、四〇〇	二九、四〇〇		
日語学校	一七、〇〇〇	一七、〇〇〇		
東横日語学校	一、四〇〇	一、四〇〇		
日本人教員派遣	一八四、八五二	一〇七、九八八	七六、八六四	
蒙古教員會	一、五一二	一、〇八〇	四、三三二	
蒙古國日同学會	五、〇〇〇	五、〇〇〇		
農牧振興事業		七、〇〇〇	七、〇〇〇	
防疫衛生事業	一〇三、五〇〇	五〇、〇〇〇	五三、五〇〇	
防疫衛生調査研究	二五、〇〇〇	二五、〇〇〇		
食料貯蔵庫	二〇、〇〇〇	二〇、〇〇〇		
中央防疫委員會	八、五〇〇	五、〇〇〇	三、五〇〇	
蒙疆經濟手防會	五〇、〇〇〇		五〇、〇〇〇	
合計	一、二五二、五五七	七七〇、六四〇	四八〇、九一七	

在張家口大日本帝國大使館事務所

蒙古善隣協會

予算額 九三、六八五圓

前年度 五六、四五二圓

一、助成理由

蒙古善隣協會ハ帝國ノ大陸國策ニ順應シ多ク蒙疆地域内ノ文化工作ニ挺身シ特ニ蒙回ノ把握ニ著大ナル実績ヲ收メツ、アル他外蒙及西北ニ對スル他日ノ雄飛ニ具ハ準備工作ヲ實施スニテ、大東亞戰爭下大陸ノ確固タル把握益々必要ナル今日同協會ノ使命亦愈々重キヲ加フルヤモト言フヘク本年度ニ於テハ蒙古及西北建設要員ノ養成並ニ蒙古及西北ニ關スル調査研究現地民心把握事業タル教育診療事業等ヲ主タル事業トシ之カ所要經費一、三二五、六八五圓ニ對シ九一、三六八五圓ヲ補助セントス

二、事業概要

善隣協會ハ昭和九年内蒙多倫ニ入りテ、既ニ滿十餘年余内蒙文化工作ヲ實施シ来リ現在張家口ニ本部、西北研究所、回民調查部、及回民女子塾、厚和興、正義塾、及回民診療所、包頭ニ包頭醫院ヲ設テ職員四十餘名、整テ國語、下内蒙諸民族ト、融和親善ヲ目標トシ、献身的努力ヲナシテ、協會ノ名聲ハ内蒙ハ固リ遠ク西北地方ニ宣傳セラルル現況ナリ

西北研究所ハ所員十四名ヲ以テ蒙古及西北ニ關スル綜合的調査研究ヲ實施シ以テ我方他日ノ雄飛ニ具ハツ、テ、興、義、塾、ハ蒙古及西北ニ挺身シ日本青年ノ養成ヲ目的トシ内地中等學校卒業生ニ對シニテ、教育ヲ實施スルニシテ、(定員三十名)之カ運営ニ當リテハ西北研究所ノ全面的協力ヲ受ク、蒙疆地区ノ内外ニ勝ル回民ニ對スル事業トシテ、回民女子塾、回民診療所、及包頭醫院アリ

回民女子塾ハ小学校卒業生ノ回民女子ニ對シニテ、教育ヲ實施シ(定員三十名)以テ女子智識層ヲ中核トシテ、對回民融和工作ノ推進ニ努メテ、回民診療所、及包頭醫院ハ回民ヲ主タル診療、對蒙ト

在張家口大日本帝國大使館事務所

ニ多年ニ亘リソ、成績顯著ナルモアリコ、他各事業施設ヲ  
 據矣トシテ情報資料、蒐集宣傳啓発事業ニモ努力シアリ  
 以テ帝國ノ西北成長尖端トシテ、使命達成ニ邁進シツアリ  
 三豫算(一般事業関係)

収入部		支出部	
科目	予算額	科目	予算額
補助金	九三、六八五円	国庫補助金	
事業収入	一四〇、〇〇〇	支那國境一〇、〇〇〇 回民診療所一五、〇〇〇 興亞義塾農場二五、〇〇〇 駐張軍交付金一四、〇〇〇 三、〇〇〇	
寄附金	一七〇、〇〇〇	機材費印代	
雑収入	九三、〇〇〇		
合計	一、三二五、六八五		
本部総括費	七七二、五四三	備考	
人件費	六九六、五四三	給仕八〇、六六六(内地簿) 勤年六、九三三(總員四十一名分) 職年五、四六六(赴任帰国費三、〇〇〇) 職任費二、〇〇〇	
業務費	五一、〇〇〇	印刷費	一、〇〇〇
退職金	五、〇〇〇	備品費	九〇〇
予備費	二〇、〇〇〇	研究費	七〇〇
總務部費	一一五、五四二	筆墨文具費六、〇〇〇	
業務費	一二五、五四二	有耗品費二四、〇〇〇(石炭薪三、〇〇〇電燈八、〇〇〇)	
		持荷費	五、〇〇〇
		通信運搬費一五、〇〇〇(通信三、〇〇〇運搬五、〇〇〇)	
		家屋費	一三、〇〇〇(運作三、〇〇〇家賃一、〇〇〇)
		旅費	一六、〇〇〇
		備給	二七、六〇〇(譯機三、〇〇〇)
		被服費	一、五〇〇
		雜費	一〇、一四二
興亞義塾費	一二三、六〇〇		



在張家口大日本帝國大使館事務所

厚和國民診療所費		四五、〇〇〇	診療費一九〇〇〇(器具費四百〇〇〇)藥物費一千〇〇〇
業務費		四五、〇〇〇	備品費二、〇〇〇
包頭醫院費		一、〇〇、〇〇〇	研究費一、〇〇〇
業務費		一、〇〇、〇〇〇	醫學圖書費一、〇〇〇
			消耗品費二、六〇〇
			材料費一、〇〇〇
			通信運搬費二、〇〇〇
			家屋費一、五〇〇
			旅費二、〇〇〇
			備給費一、三〇〇〇(醫生看護婦雜役計五名)
			雜費三、〇〇〇
合計		一、三二五、六八五	
			旅費九、〇〇〇
			備給費三、三三六(雜費九)
			雜費三、五二〇
			診療費八、二五〇(指針八、七五〇藥物九、〇〇〇)
			備品費一、五〇〇
			研究費七、〇〇〇
			醫學圖書費六、八〇〇
			消耗品費一、七四六(新炭一、〇九〇燈火七、三三六)
			材料費二、〇〇〇
			通信運搬費三、二二〇
			家屋費九、〇〇〇(修理及家賃)





在張家口大日本帝國大使館事務所

日本語普及事業

豫算額 二九、四〇〇圓

前年度 二九、四〇〇圓

蒙疆ニ於ケル日本語ノ普及ハ我々多年ノ努力ノ結果ヨリリノ成果見ルヘキモノアルモ特ニ地域内主要地ニ標準日本語学校ヲ設置シコレカ強化充實ニヨリリノ效果ヲ充分ナラシメントス本年年度ハ右ノ方針ニヨリ補助ヲ重要的ニ行ヒ前年同様ニ九、四〇〇圓ヲ補助スルコトニス

日本語普及事業豫算

科目	目	予算額	備考
日本語学校補助			
張家口特別市管内		一〇、〇〇〇	張家口日本語学院 一〇、〇〇〇
大同省管内		五、〇〇〇	大同日本語学校 二、〇〇〇 厚和興業日本語学院 三、〇〇〇
巴盟管内		五、〇〇〇	包頭興業日本語学院 二、〇〇〇
蒙復日本語学校補助		一三、四〇〇	
察盟管内		九、〇〇〇	德化喇嘛青年訓練所 九、〇〇〇
錫盟管内		三、四〇〇	千ヤカニオホ喇嘛学校 三、四〇〇
合計		二九、四〇〇	

在張家口大日本帝國大使館事務所

日本人教員派遣

予算額 一八四、八五二圓

前年度 一〇七、九八八圓

蒙疆ニ於ケル日本人教員ノ派遣ハ蒙古政府ノ施策ト相照應シ  
蒙古文化事業協會ニ於テ政府ノ派遣ニ得サル人員及費用ヲ負  
担シテ未レモ特ニ蒙疆地帯諸學校及漢人地帯ニ岸回タル地盤ヲ有  
スル天主教哲學院ニ要員ヲ派遣シ我カ把握ヲ鞏固ナラシメントス本  
年度ニ於テハ人員ノ増加ハ行ハサルモ物價ノ異常ナル昂騰ニ伴ヒ  
之カ所要ノ當加給ノ必要上前年度ニ比シ七六、八六四円ヲ増額補  
助セントス

日本人教員派遣費豫算

収入ノ部

科目	金額	備考
國庫補助金	一八四、八五二円	

前年度繰越高 八九、〇〇〇

合計 二七三、八五二

支出ノ部

科目	金額	備考
本俸手當	六四、八〇〇円	一人月三六、一五人分
物價手當	一九、四四〇	本俸手當ノ三割
臨時手當	一〇一、〇八八	本俸手當物價手當合計ノ十二割
家族手當	一八、〇〇〇	一人月一五〇
住宅手當	一八、〇〇〇	
賞與	三〇、八八八	
旅費	一五、〇〇〇	
予備費	六、六三六	
合計	二七三、八五二	

在張家口大日本帝國大使館事務所

蒙古教育會

予算額 一五、二〇〇圓  
前年度 一〇、八〇〇圓

蒙古教育會ハ多年蒙古政府文教行政ノ補助機關トシテ活躍シ来レルモノニシテ特ニ日蒙一体思想ノ昂揚、日本語ノ普及徹底ヲ通シ親日気運ノ醸成ニ貢獻スルニト多クナリ本年度ニ付テハ諸物價ノ昂騰ヲモ考慮シ前年度比シ四、三〇〇円ヲ増額補助セントス

蒙古教育會予算

收入ノ部

科目	目	予算額	備考
蒙古文化事業協會補助金		一五、二〇〇円	
蒙古政府補助金		一〇、〇〇〇	
学用品收入		一〇、〇〇〇	
雑收入		五、〇〇〇	

前年度繰越金

一九、〇〇〇

合計 一四九、二〇〇

支出ノ部

科目	目	予算額	備考
本部費		一九、二〇〇	俸給諸費 三〇、〇〇〇 旅費 一〇、〇〇〇 庶務費 三〇、〇〇〇 會議費 一三、〇〇〇
事業費		三〇、〇〇〇	日蒙教育研究会費 一〇、〇〇〇 中央全蒙教育者講習會費 一〇、〇〇〇 現地蒙蒙漢人地帯教育研究會費 二、〇〇〇 現地蒙蒙漢人地帯教育研究會費 二、〇〇〇 日蒙教育委員會及修養會費 五、〇〇〇 編纂費 一〇、〇〇〇
分會補助費		二四、〇〇〇	八分會補助
予備費		三、一〇〇	
合計		一四九、二〇〇	

在張家口大日本帝國大使館事務所

蒙古留日同學會

予算額 五、〇〇〇圓

前年度 五、〇〇〇圓

蒙疆北境内に於ケル留日学生を漸ク多救ヲ加ヘ来レル處蒙古留日同学会ハ是等日本留學歸國者ノ指導職業斡旋留日学生ノ後援指導等ヲナスト共ニ日漢蒙回各族ノ親睦協和ニ與スル所大ナリ  
仍テ本年度ニ於テモ前年同様五、〇〇〇圓ヲ補助セントス

蒙古留日同学会予算

科目	目	予算額	備考
會費		五、〇〇〇	
會費		二、〇〇〇	
附金			
前年度繰越金		三五、〇〇〇	
合計		五七、〇〇〇	
支出ノ部			
本部費		三四、四〇〇	
人件費		二四、四〇〇	
事務費		一、〇〇〇	
事務費		一七、〇〇〇	
研究奨励費		一、〇〇〇	
講演會費		一、〇〇〇	
刊行費		五、〇〇〇	
招聘費		五、〇〇〇	
備給		一三、〇〇〇	
廣興		二、〇〇〇	
旅費		一〇、〇〇〇	
庶務費		五、〇〇〇	
備品費		二、〇〇〇	
會議費		三、〇〇〇	

	留學生後援費	五、〇〇〇
予備費	五、六〇〇	
合計		五七、〇〇〇

在張家口大日本帝國大使館事務所



在張家口大日本帝國大使館事務所

煖房並換氣調査研究費	一、五〇〇	煖房設備費	一、一〇〇
煖房燃料費		燃料費	三、五〇〇
蒙疆北帯蒙人生活調査研究費	一、七五〇	出張旅費	一、二五〇
		車馬費	二、五〇〇
		雑費	一、五〇〇
漢蒙関係調査研究費	一、五〇〇	機械牽引費	一、四〇〇
		燃料費	一、〇〇〇
給水対策調査研究費	二、五〇〇	機械器具費	五〇〇
		藥物消費耗費	九、五〇〇
		鑿井費	一、〇〇〇
		雜費	五〇〇
衛生昆虫体考査ニ関スル調査研究費	二、五〇〇	出張旅費	六、五〇〇
		機械器具費	七、五〇〇
		藥物消費耗費	七、五〇〇
		実験動物費	二、五〇〇
		雜費	一、〇〇〇
被服改善ニ関スル調査研究費	一、五〇〇	材料費	一、〇〇〇
		機械器具費	四、〇〇〇
		雜費	一、〇〇〇
合計	二五、〇〇〇		
(一) 食糧貯蔵庫建設事業予算			
一 建設場所及個數 張家口二大同一厚和一巨頭一計五			
(各十屯入貯蔵庫)			
一 一個建設費	一、〇〇、〇〇〇円		
一 補助費	一個三付 四、〇〇〇円		
建設費内訳			
假設工事費	五、〇〇〇		
土木工事費	一、〇、〇〇〇		
コンクリート工事費	四、〇、〇〇〇		
煉瓦工事費	五、〇、〇〇〇		
木工工事費	二、〇、〇〇〇		

在張家口大日本帝國大使館事務所

金物工事費	1,000		
建具工事費	4,000		
左官工事費	3,000		
塗師工事費	1,000		
電燈配線工事(内部費)	1,000		
雑工事費	1,000		
合計	10,000		
(三) 蒙疆中央防疫委員會補助費			
科 目	予算額	備考	
コレラワクチン費	4,000		
チフスワクチン費	3,500		
痘苗費	1,000		
計	8,500		
(四) 蒙疆結核予防會予算			
收入部	金額	備考	
科 目			
蒙古文化事業協會補助金	5,000		
寄附金	7,000	蒙古政府10,000経橋同業 5,000其他	
事業收入	3,000		
雑收入	5,000		
合計	20,000		
支出部			
科 目	金額	備考	
結核療養所新設費	5,000	敷地買収費 4,000 建物買収費 3,000	
		建築費 3,600 附水陸運送費 3,000	
		造地造園費 3,000	
		設備費 1,000	
建民保育所新設費	5,000	基本建設費 3,000	



在張家口大日本帝國大使館事務所

	附屬建築費	一五〇.〇〇〇	
	設備費	五〇.〇〇〇	
	俸給諸費	三〇.〇〇〇	
	旅費	一〇.〇〇〇	
	事務費	一〇.〇〇〇	
	雜費	一〇.〇〇〇	
	事務費	二〇.〇〇〇	
	印刷費	八.〇〇〇	
	講演會費	二.〇〇〇	
	囑託費	二.〇〇〇	
	旅費	一.〇〇〇	
	藥劑費	三.〇〇〇	
	集團檢診費	一〇.〇〇〇	
	結核療養所費	二〇.〇〇〇	
	結核予防思想普及費	一〇.〇〇〇	
合計		一.一〇〇.〇〇〇	

一、會計簿より係存簿を参照し、昭和二十一年の  
 簿より勘入し、後日整理簿に記入し、  
 二、他の簿より勘入し、式文書未精到  
 三、此等未精到者に於ては、勘入し、且、整理簿  
 四、其の由を詳細に説明し、且、整理簿  
 五、及、此等未精到者に於ては、勘入し、且、整理簿

昭和二十一年度蒙古文化事業協会の  
 予算兼決算の同意件

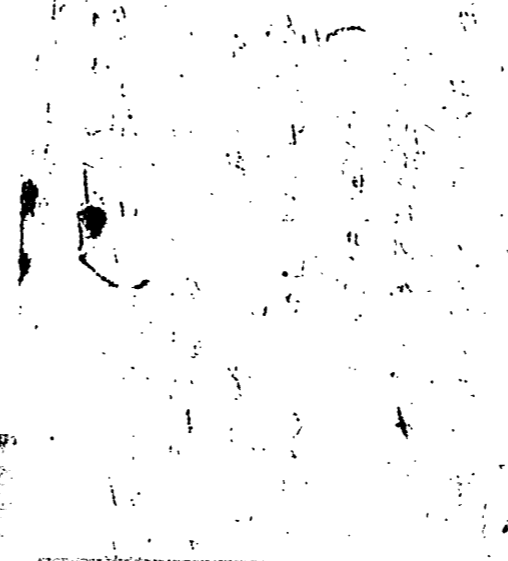
標記の件別帳一冊を申請し、是れは適当と  
 認めらるべし（当方内帛書と同一と認め）左葉

昭和二十一年七月三十日  
 平成書院  
 印  
 昭和二十一年七月三十日

會計課長

大 長 臣 宣





接 受 昭 和 十 五 年 五 月 五 日 施 行 昭 和 十 五 年 七 月 三 十 日 迄 結 算 昭 和 十 五 年 五 月 五 日  
 起 案 昭 和 十 五 年 五 月 五 日 施 行 昭 和 十 五 年 七 月 三 十 日 迄 結 算 昭 和 十 五 年 五 月 五 日

支 總 第 一 〇 三 三 號

立 法 機 關 長 官

平 山 書 院 印

會 計 課 長

昭 和 十 五 年 度 漫 古 文 化 事 業 協 會  
 平 算 策 略 二 同 免 件

標 記 件 別 氏 一 等 申 請 旨 意 知 適 当 卜

認 許 旨 意 ( 当 方 内 希 望 七 十 同 記 ) 左 案

大 泉 臣 宣



大 東 亞 省

仰高裁、  
依、  
承、  
認、  
相、  
成、  
可、  
然、  
哉、

仰高裁

案 (一)

才 早

用印

貴古文化事業協会の長

八里 和道

昭和二十五年五月十五日付書文書協会の第三号

(注) 昭和二十五年五月十五日

規格-115 (京電4,195)



申請其會昭和二十年度予算ハ之ヲ承認ス

昭和二十年 月 日

大東亞大臣

案 曰

勅 旨

年月日

大東亞大臣

在及承以大日本帝國古便後可傳以長

其印全推及度 一里知通記

大日本帝國政府

昭和二十年九月廿五日 大東亞大臣 案 曰

其月十五日 大東亞大臣 案 曰

標記件以機轉指令書印付呈相成度

(折上り固定規格 51 x 31 x 7 種)



秘

文司

電信寫

大東亞省

主簿 文部

形ニ 受北一五

張泉口 七月二十七日  
本省 七月十九日着

東郷又東亞大臣

八里公使

(蒙古文化事業協会手帳補助金運送金ノ件)

第以八一號

蒙古文化事業協会ニ對スル手帳補助金未到達ナル處  
既ニ年終三分ノ一ヲ経過シ事業遂行上多大ノ困難ヲ  
感シアル次第ニ付至急何分ノ手配取慮相煩ヒ

東京 四三七

了

外機密

昭和二〇 五九〇五三 略

北京 九月二日發  
本省 二日着

管

重光外務大臣

第一四三〇號(至急)

楠本公使

(蒙古文化事業協會補助金ノ件)

貴電第一〇三七號ニ關シ

八里ヨリ

蒙古文化事業協會補助金ニ人件費ノ含マサルモノ多キ處本年度ハ未  
タ第一回ノ補助金ノ交付無ク補助團體職員ハ生活上困難ヲ感シアリ  
タル矢先去ル二十日在蒙邦人全員天津及北京ニ急遽引揚ケタル結果  
目下生活ニ窮シツツアリ之カ救済ノ必要アルト共ニ一万現地ノ事情  
ハ借入等種メテ困難ナルヲ以テ右事情御考慮ノ上至急北京宛補助金  
電送方相煩度

電信寫

尚年度モ既ニ半ハニ達セントシ且ツ關係者全部華北ニ引揚ケ高物價

ノ爲極度ニ生活難ニ在リ早急事實上ノ整理致スヘキモ尙第二回分補  
助金モ同時ニ送金御願致度

(了)

懸米

總番第 23263 號		局長 主管 管理局長	
昭和 9 年 9 月 1 日 前 20 時 分發		課長 主管 第一課長	
件名	轉電先	暗 平	宛
蒙古文化事業協會ニ對スル第一回分補助金送金ノ件		第 二 八 號	北京 楠本公使
		(至急)	發 外務大臣
記錄件名			會計課長
			第二部長
			第三課長
			起案
			昭和不平年九月五日 起案

電 言 大 長 臣 官

電信課長

發電係

第二部一課

規格-B5 (東東 3.195)

H-0 2 6 6

0143





總番第		號		局主 長管	電信課長
昭和20年5月9日		前後2時一分發		課長管	
件名	轉電先	暗 平略	宛	者起案	發電係
昭和二十年度農林省協定予算同件	支	第一九九號	在 八里台使	昭和二十年四月二日起案	
記録件名		發			
		東郷大臣			

電信課長  
七頁五番

規格-B5 (東京 1203)

H-0266

0145



電 言 家 二 十 五 五 五

蒙古河口同業會	五,〇〇〇
防疫衛生司費	〇三,五〇〇
防疫衛生調査研究	二五,〇〇〇
食糧貯蔵庫	二〇,〇〇〇
中央防疫委員會	八,五〇〇
中央糧食核子防食	五〇,〇〇〇
計	一一五,一五五

規格一B5 (東東 3.195)

H-0 2 6 6

0147

外務省

略 五九七四六

北京 九月二十五日一七二〇發  
本省 二十六日一五四〇看

吉田外務大臣  
第七三號

七

補本公使

(蒙古文化事業協會補助費ニ關スル件)

久保田事

要

秘

電信寫

八里公使ヨリ  
蒙古文化事業協會補助費ニ關シ蒙古善隣協會ハ八月二十日張家口  
ヲ撤退シ首腦者ハ目下北京滯在中ナル處蒙疆地區ニ於ケル今後ノ見  
透シ全ク立タス協會ニ於テハ暫ク辭職セントノ一節意見モ有之處爭  
態ハ再ヒ惡化シテ事業經營ヲナスコトハ全ク不可能ト認メラルヲ  
以テ遣使乍ラ解散ノ處置ヲ執ルヲ安當ト思考ス又文化事業協會補助  
派遣教員モ總退職ノ已ムナキニ至リタルヲ以テ之亦現地ニ於テ然ル  
ヘキ處置ノ必要ニ迫ラレ居リ叙上ノ事情ニ基キ本年度文化事業費ハ  
二期分迄(九月分迄)御送付賜ルト共ニ出來得レハ第三期分ヲ石附

者ニ對スル退職手續トシテ交付柱受度石ニ關シ主税何分ノ尙尙訓賜  
尙尙承知ノ如キ事情ニテ現地ニ於テハ銀行ヨリ借入ノ外金額ヲ調達  
スルハ不能ナルニ付爲念  
(了)

總番第 61750 號		局主管 管理局長	
昭和 20 年 11 月 3 日 午後 2 時 分發		課主管 才二部長	
件名	轉電先	宛 北京 榎本公使	起案 吉
蒙古文化事業協會補助員(其他)三南スル件		第一七九號	昭和二十一年九月九日起案
	記錄件名	發 大座	

電 信 局 大 長 官

電信課長  
發電係  
打

規格-B5 (東京 3.195)

H-0 2 6 6

0149

貴電ヲ七三號ニ因シ

ハ望公使ハ

一、蒙古善游協会ノ解散ハ差支ナシ

一、派遣教員ハ歸國ノ上本人ノ就職決定迄ノ身分ヲ保留

セラレ度

一、蒙古文化事業協会本年度補助金中一ニシ期分ノ送金ハ

現在電送ヲ<sup>史々ロムツ高シト混ナリ</sup>兼井又ハ別レ電ニ付キ現地ニ於テ適當ノ手段

ヲ講ゼラレ度、猶退職手当其他ニ関シハ内地歸還ノ

上考慮スル事ニ付

電言察

大東臣等

規格一B5(東京 3.195)

H-0 2 6 6

0150